毎月勤労統計調査でみる鳥取県

毎月勤労統計調査は、雇用・給与・労働時間について、毎月の変動を明らかにすることを目的とした調査です。

賃金指数(現金給与総額)の推移

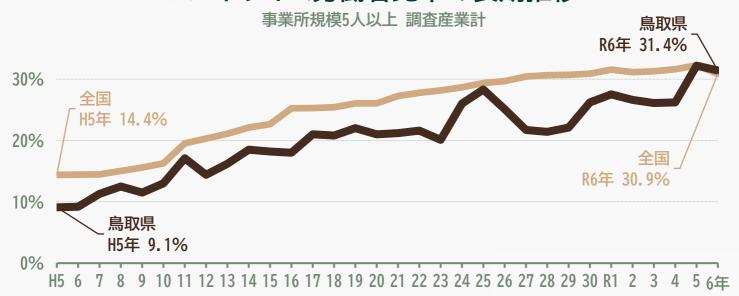
令和2年=100 事業所規模5人以上 調査産業計



名目指数は給与・賞与などとして支払われた金額の水準を示しており、鳥取県・全国ともに、令和3年頃から上昇傾向にあります。 近年、物価(モノやサービスの値段)は賃金よりもさらに大幅な上昇傾向にあり、同じ賃金の額で買えるモノ・サービスの量や質は以前より下がっています。

そのため、物価の影響を取り除いた実質指数を見ると、直近の令和6年でも令和3年以前の水準には達していません。 給与・賞与などが増えても、生活水準の面で実感が沸きにくいのは、そうした背景があります。

パートタイム労働者比率の長期推移



パートタイム労働者比率(常用労働者のうちパートタイムで働く人の割合)は、鳥取県・全国とも長期的に上昇傾向にあります。ただし、直近の令和6年には、わずかに前年を下回りました。

